

From Ibigawa SABO

コンクリート初打設 =内(うち)谷=

内谷第1砂防堰堤工事【揖斐川町外津汲(とつくみ)】では、7月18日に砂防堰堤本体のコンクリートの初打設を行いました。

4月に工事に着手して以来、現場不一致等、様々な困難がありました。ようやくこの日を迎える事ができました。今年度中の完成に向け安全第一で進めていきます。



流木対策が完了へ

揖斐川流木対策工事の東前の谷【揖斐川町鶴見(つるみ) : 写真⑦】及び西前の谷【揖斐川町東杉原(ひがしすぎはら) : 写真⑧】で進めてきた、既設堰堤に鋼製の流木止めを設置する工事が完成します。

冬期の積雪や雪崩による中断、出水の影響などの困難を乗り越え、今月末をもって完成する見込みです。

この工事により、より多くの土砂や流木が捕捉できるようになります。



道路工事再開 =大蔵(おぞう)谷=

揖斐川町榎原(かしはら)の大蔵谷第1砂防堰堤道路工事では、土砂災害を防止するため大蔵谷第1砂防堰堤を築造予定です。今回の工事は、この堰堤の施工に必要な工事用道路と既設林道の付け替え工事であり、伐採工に着手しました(写真③)。

本工事区間には、「谷汲断層」と思われる脆弱な地層が出現(写真④)し難工事も予想されますので、法面の監視しながら工事を進めていきます。



= = 現場の声 = =



12月中頃から降雪に見舞われ除雪作業の日々が続き、雪崩の危険性が高くなったことから一部中止となりました。

4月下旬頃から工事を再開し、各下請会社の協力で工程も遅れることなく完成に近づいています。

監理技術者 (株)所組 増元 隆さん 残りわずかですが、熱中症に注意しつつ無事故・無災害で無事完了できるように作業所一丸となり頑張ります。

その他の工事も順調に進む

瀬戸(せと)谷第1砂防堰堤工事【揖斐川町日坂(ひさか)】でも本年度工事のコンクリート打設を開始。堰堤中央部のコンクリートが見えてきました。

宇津志(うつし)谷【本巢市根尾宇津志】は補強土壁工に着手し、基礎となるコンクリートを打設しました。

梅雨が明け、作業者はこれから万全な熱中症対策を行い作業を進めます。



「第24回夜叉ヶ池伝説道中まつり」 ～土砂災害の怖さを学びました～

7月21日(土)、揖斐川町の遊ランド坂内にて夜ヶ池伝説道中まつりが開催されました。後援の越美山系砂防事務所も参加し、パネル・防災模型の展示、東横山崩壊地の記録映像放映、簡易雨量計の製作体験、リモコン式バックホウの操作体験などを通じて、土砂災害の怖さを学びました。



河川水難事故防止！ ～川で安全に楽しく遊ぶために～

いよいよ夏休み！ 川で 山で 海で楽しい思い出を作ろう！
でも、川は普段、穏やかでとても楽しいところですが、時には恐ろしい姿に変わります。天気や川の流れに十分注意して、楽しく遊びましょう。

詳しくはこちら→<http://www.mlit.go.jp/river/kankyozanzen/>



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。

また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしています。

発行 国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626
E-mail: ibigawa-sabo@beach.ocn.ne.jp